

それがインターネットにアクセスすることができないとき Docker コンテナを解決して下さい

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

それがインターネットにアクセスすることができないときこの資料にプロキシサーバの後ろの docker コンテナを解決する方法を記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Linux インターフェイス
- 仮想マシン環境

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CloudCenter バージョン 4.x
- CloudCenter オーケストレーター (CCO)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

背景説明

企業がインターネットにアクセスにプロキシを必要とする場合、docker コンテナを設定して下さい。

問題

これは docker コンテナがインターネットに達できないとき問題を再生するプロシージャです。

ルートユーザが CCO の core_installer.bin を実行することを試みる時:

```
[root@localhost tmp]# ./core_installer.bin centos7 vmware cco
```

このエラーは出て来ます:

```
[root@localhost tmp]# ./core_installer.bin centos7 vmware cco
Verifying archive integrity... All good.
Uncompressing Core Installer V 4.5.2.....
.....
Installing Module: sysupdate
Installing Module: gateway
Installing Module: ntp
Installing Module: jdk8
Installing Module: tomcat8
Installing Module: gwtomcatapr
Installing Module: gwmongodb
Installing Module: docker
Failed in docker. Check /root/cliqr_modules.log for more info
[root@localhost tmp]#
```

解決策

ステップ 1. コア フォルダを作成するためにこれらの引数と core_installer.bin ファイルを実行して下さい。

```
[root@localhost]# /core_installer.bin --noexec --keep
```

ステップ 2. コア フォルダへのナビゲート。

```
[root@localhost]# cd core
```

ステップ 3. コア フォルダから、docker をインストールするために setup.sh スクリプトを実行して下さい。

```
[root@localhost core]# /setup.sh centos7 vmware docker
```

スクリプトは Docker に「失敗されるこのエラーと「失敗します。」

ステップ 4. Dockerfile を修正して下さい。

```
[root@localhost core]# vi docker/cliqr-container-worker/Dockerfile
```

ステップ 5. Dockerfile の ENV セクションのプロキシサーバ ヒントを追加して下さい。

```
ENV JAVA_VERSION 1.7.0
ENV http_proxy http://proxy.company.com
ENV https_proxy https://proxy.company.com
```

注: 実際のプロキシサーバ アドレスと proxy.company.com を取り替えて下さい。

ステップ 6. docker サービスのための systemd ドロップイン ディレクトリを作成して下さい。

```
ENV JAVA_VERSION 1.7.0
ENV http_proxy http://proxy.company.com
ENV https_proxy https://proxy.company.com
```

ステップ 7. docker httpproxy.conf ファイルを作成して下さい。

```
ENV JAVA_VERSION 1.7.0
ENV http_proxy http://proxy.company.com
ENV https_proxy https://proxy.company.com
```

ステップ 8.プロキシサーバ 情報を追加して下さい。

```
ENV JAVA_VERSION 1.7.0
ENV http_proxy http://proxy.company.com
ENV https_proxy https://proxy.company.com
```

ステップ 9 proxying 連絡する必要がある内部 Docker レジストリがあったら NO_PROXY 環境変数でそれらを追加して下さい:

```
Environment="HTTP_PROXY=http://proxy.company.com"
Environment="HTTPS_PROXY=https://proxy.company.com"
Environment="NO_PROXY=localhost,127.0.0.1,docker-registry.company.com"
```

注: 実際のプロキシサーバ アドレスと proxy.company.com を取り替えて下さい。

ステップ 10.コンフィギュレーション ファイルを保存し、docker サービスをリロードして下さい。

```
Environment="HTTP_PROXY=http://proxy.company.com"
Environment="HTTPS_PROXY=https://proxy.company.com"
Environment="NO_PROXY=localhost,127.0.0.1,docker-registry.company.com"
```

ステップ 11.これらのコマンドの助けによって最新のイメージにワーカーを構築して下さい。

```
Environment="HTTP_PROXY=http://proxy.company.com"
Environment="HTTPS_PROXY=https://proxy.company.com"
Environment="NO_PROXY=localhost,127.0.0.1,docker-registry.company.com"
```

手順 12 : docker サービスを再開して下さい。

```
Environment="HTTP_PROXY=http://proxy.company.com"
Environment="HTTPS_PROXY=https://proxy.company.com"
Environment="NO_PROXY=localhost,127.0.0.1,docker-registry.company.com"
```

手順 13 : docker コンテナが設定されたらテストして下さい。

```
Environment="HTTP_PROXY=http://proxy.company.com"
Environment="HTTPS_PROXY=https://proxy.company.com"
Environment="NO_PROXY=localhost,127.0.0.1,docker-registry.company.com"
Environment="HTTP_PROXY=http://proxy.company.com"
Environment="HTTPS_PROXY=https://proxy.company.com"
Environment="NO_PROXY=localhost,127.0.0.1,docker-registry.company.com"
```

docker コンテナが設定されれば、(CCO をインストールすれば) core_installer.bin からのインストールを続ける必要があります。

手順 14 : cliqr_modules.conf を修正して下さい。

```
Environment="HTTP_PROXY=http://proxy.company.com"
Environment="HTTPS_PROXY=https://proxy.company.com"
Environment="NO_PROXY=localhost,127.0.0.1,docker-registry.company.com"
```

手順 15 : ファイルの終わりに docker を追加して下さい。これは docker がインストールされていることを core_installer.bin に告げます。

```
sysupdate
gateway
ntp
```

jdk8
tomcat8
gwtomcatapr
gwmongodb
docker

ステップ 16。インストールを完了するために core_installer.bin を再実行して下さい。

sysupdate
gateway
ntp
jdk8
tomcat8
gwtomcatapr
gwmongodb
docker